

第
19
回

大学教育研究フォーラム プログラム

2013.3.14 THU・**15** FRI

京都大学 吉田南構内1号館

【個人研究発表・参加者企画セッション】：1号館／総合館（吉田南構内）

【小講演】：1号館（吉田南構内）

【シンポジウム】：百周年時計台記念館・1F百周年記念ホール（本部構内）

【情報交換会】：百周年時計台記念館・2F国際交流ホール（本部構内）

主催：京都大学高等教育研究開発推進センター

本研究フォーラムは特別経費プロジェクト「大学教員教育研修のための相互研修型FD拠点形成」の一環です。

協賛：関西地区FD連絡協議会

※本プログラムは下記 Web 上で、PDF 版を公開しています。

<http://www.highedu.kyoto-u.ac.jp/>

第19回大学教育研究フォーラム

◆日 程 2013年3月14日(木)～15日(金)

◆会 場 京都大学 吉田キャンパス

【個人研究発表・参加者企画セッション】 1号館／総合館(吉田南構内)

【小講演】 1号館(吉田南構内)

【シンポジウム】 百周年時計台記念館・1F百周年記念ホール(本部構内)

【情報交換会】 百周年時計台記念館・2F国際交流ホール(本部構内)

3月14日(木)

受 付 8:15～11:00 …… 【1号館・共106】
12:30～13:00 …… 【百周年時計台記念館・1F百周年記念ホール】

個人研究発表(1) 9:00～10:45 …… 【1号館／総合館】

9:00～9:20 個人発表①

9:20～9:40 個人発表② *1人あたりの時間20分

9:40～10:00 個人発表③ (発表時間15分+質疑応答3分+2分交代)

10:00～10:20 個人発表④

10:20～10:45 全体討論

小 講 演(1) 11:00～12:00 …… 【1号館】

シンポジウム 13:00～17:15 …… 【百周年時計台記念館・1F百周年記念ホール】

開会の挨拶 13:00～13:10 松本 紘(京都大学総長)

シンポジウム 13:10～17:15

『「学び」を改めて問うー主体的な学びとは何なのかー』

報告者1 渡部信一(東北大学大学院教育情報学研究部教授/研究部長)

報告者2 美馬のゆり(公立はこだて未来大学情報科学部教授)

報告者3 田中智志(東京大学大学院教育学研究科教授)

報告者4 藤田英典(共栄大学教育学部教授/学部長)

報告者5 松坂浩史(文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室長)

司 会 松下佳代(京都大学高等教育研究開発推進センター教授)

情報交換会 17:30～19:30 …… 【百周年時計台記念館・2F国際交流ホール】

3月15日(金)

受付 8:30~13:30 【1号館・共106】

個人研究発表(2) 9:00~10:45 【1号館/総合館】

9:00~ 9:20 個人発表①

9:20~ 9:40 個人発表② *1人あたりの時間20分

9:40~10:00 個人発表③ (発表時間15分+質疑応答3分+2分交代)

10:00~10:20 個人発表④

10:20~10:45 全体討論

小講演(2) 11:00~12:00 【1号館】

参加者企画セッション 13:30~16:00 【1号館/総合館】

第1日

個人研究発表(1) 9:00~10:45

A-1. 教育評価研究部会

座長：谷口進一 …………… 【会場：1号館・共311】

アクティブ・ラーニング型授業の評価とFDへの展開

ー2011年度授業評価アンケート・数値データの分析からー

雨森 聡 (島根大学教育開発センター)

鹿住大助 (島根大学教育開発センター)

森 朋子 (島根大学教育開発センター)

松田岳士 (島根大学教育開発センター)

アクティブ・ラーニング型授業の評価とFDへの展開

ー2011年度授業評価アンケート・自由記述の分析からー

鹿住大助 (島根大学教育開発センター)

雨森 聡 (島根大学教育開発センター)

森 朋子 (島根大学教育開発センター)

松田岳士 (島根大学教育開発センター)

VALUE ルーブリックの意義と課題ー規準とレベルの分析を通してー

松下佳代・高橋雄介・坂本尚志・田川千尋・田口真奈 (京都大学高等教育研究開発推進センター)

平山朋子・大山牧子・畑野 快・蔣 妍・羽山裕子・山本はるか・斉藤有吾

(京都大学大学院教育学研究科)

蒲 雲菲 (京都大学高等教育研究開発推進センター)

工科大学におけるジェネリックスキル修得の自己評価とその分析

谷口進一 (金沢工業大学基礎教育部)

青木克比古 (金沢工業大学基礎教育部)

中 勉 (金沢工業大学基礎教育部)

高 香滋 (金沢工業大学基礎教育部)

A-2. 教育評価研究部会

座長：藤原智子 …………… 【会場：1号館・共207】

学生の授業評価視点を反映した質問項目の作成

「授業過程評価スケールー看護系大学院修士課程用ー」開発を旨として

中山登志子 (千葉大学大学院看護学研究科)

舟島なをみ (千葉大学大学院看護学研究科)

私立大学におけるSD (Staff Development) の現状

岩崎保道 (高知大学評価改革機構)

大学生のレポート観の変容：メタファー法を用いてー「虹」から「積み木」へー

舘野泰一 (東京大学大学院学際情報学府)

中原 淳 (東京大学大学総合教育研究センター)

九州大学におけるGPA制度と成績分析

藤原智子 (九州大学基幹教育院)

淵田吉男 (九州大学基幹教育院)

B-1. カリキュラム研究部会**座長：小川 勤** ……………【会場：1号館・共312】

「企業」「大学」が協同し学びに関わることで学生の主体性は引き出されたか？

平山恭子（Future Skills Project 研究会事務局／株式会社ベネッセコーポレーション）

教員養成改革としての金融経済教育

水野英雄（愛知教育大学教育学部）

高専における高大一貫教育としてのカリキュラムー数学・物理等の工学基礎科目を通してー

斎藤 齊（群馬工業高等専門学校）

高等教育の質保証を目指した教養教育カリキュラムの改革ーカフェテリア方式から定食メニュー方式へー

小川 勤・糸長雅弘（山口大学大学教育センター）

C-1. 授業研究部会**座長：尾澤重知** ……………【会場：1号館・共313】

科学リテラシーをめぐる対話型授業ーアクティブ・ラーニングの効果的展開へ向けた取り組みと検討ー

小島健太郎・山田秀人（九州大学基幹教育院）

受入機関との連携 PBL によるマネジメント力の育成法の検討

酒井浩二（京都光華女子大学キャリア形成学部）

小林 薫（京都光華女子大学キャリアセンター）

山本嘉一郎（京都光華女子大学キャリア形成学部）

3年生と1年生の授業リンクによる相乗効果を高めるキャリア教育

佐藤龍子（静岡大学大学教育センター）

大教室授業における Twitter とグループ学習を連携させた授業の効果の検討

尾澤重知（早稲田大学人間科学学術院）

森 裕生（早稲田大学人間科学部）

江木啓訓（東京農工大学総合情報メディアセンター）

C-2. 授業研究部会**座長：大島弥生** ……………【会場：1号館・共208】

理科教員養成の方法としての川村メソッドの実践

川村康文（東京理科大学理学部）

海老崎功（京都市青少年科学センター／東京理科大学科学教育研究科博士課程）

松本 悠（東京理科大学）

理科教員養成の方法としての川村メソッドの評価

海老崎功（京都市青少年科学センター／東京理科大学科学教育研究科博士課程）

川村康文（東京理科大学理学部）

松本 悠（東京理科大学）

初年次教育科目「導入基礎演習」の学修効果

吉田文子・柿澤美奈子・鈴木千衣（佐久大学看護学部）

初年次日本語表現科目における言語能力の変化

大島弥生（東京海洋大学海洋科学部）

石井一成（東京海洋大学海洋科学部）

大場理恵子（東京海洋大学海洋科学部）

トンプソン美恵子（東京海洋大学海洋科学部）

池田玲子（東京海洋大学海洋科学部）

C-3. 授業研究部会

座長：倉茂好匡 ……………【会場：総合館・共北25】

医学生への図表の利用に関する基本的・医学的表現技術教育

佐藤 梓（東京女子医科大学医学部）

三原祥子（東京女子医科大学医学部）

木林和彦（東京女子医科大学医学部）

地域資料館と連携した活動型授業における学生の学びの過程

黒田純平（東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科）

池田玲子（東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科）

大島弥生（東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科）

大学生の挙手・発言行動を促進する授業環境の構築

吉村匠平・森田慶子（大分県立看護科学大学看護学部）

大学1年生に対する科学的和文作文法指導—教員の研究紹介を教材にした取り組み—

倉茂好匡（滋賀県立大学環境科学部）

C-4. 授業研究部会

座長：宇田 光 ……………【会場：総合館・共北26】

自発的な学習を促進する英語のリーディングクラスの運営について

平野真理子・入江和子（神戸海星女子学院大学）

教員がゼミナールの授業構成上で抱える困難の検討

伏木田稚子（東京大学大学院学際情報学府）

学生 - 企業 - 大学三者による利益享受型インターンシップ

—食品産業を対象とした地域金融機関との連携授業—

宇賀田栄次（静岡大学学生支援センター）

須藤 智（静岡大学大学教育センター）

坂井敬子（静岡大学大学教育センター）

佐藤龍子（静岡大学大学教育センター）

BRD（当日ブリーフレポート方式）を用いた講義の実際—主体的な学びと評価を中心に—

宇田 光（南山大学総合政策学部）

C-5. 授業研究部会

座長：木野 茂 ……………【会場：総合館・共北27】

学生のレポート概念は何に基づいているのか

福田 健（清泉女子大学文学部）

理系基礎科目を通じた学生の学び—物理学基礎実験における学生アンケート調査から—

平 知宏・西垣順子（大阪市立大学大学教育研究センター）

学生の主体的な学びと学修内容—授業例からの考察—

木野 茂（立命館大学共通教育推進機構）

D-1. FD・授業公開研究部会

座長：榊原暢久 ……………【会場：総合館・共北28】

相互授業参観の現状、成果と課題

堀井啓幸（山梨県立大学人間福祉学部）
 山本武信（山梨県立大学国際政策学部）
 杉田由仁（山梨県立大学看護学部）

ライティングセンターで文章指導を受けた学生のレポート分析ー表記・表現面と構成面に着目してー

實淵洋次（関西大学教育推進部）
 岩崎千晶（関西大学教育推進部）
 林田定男（関西大学教育推進部）
 金田純平（関西大学教育推進部）

千葉大学医療系3学部の専門職連携教育プログラム「亥鼻 IPE」におけるFD/SDについて

高橋平徳・小河祥子（千葉大学大学院看護学研究科）
 朝比奈真由美・石井伊都子（千葉大学医学部附属病院）
 酒井郁子・中村伸枝（千葉大学大学院看護学研究科）
 伊藤彰一・岡田聡志（千葉大学大学院医学研究院）
 黒河内仙奈（千葉大学大学院看護学研究科）
 鈴木優章・関根祐子（千葉大学大学院薬学研究科）
 田邊政裕（千葉大学大学院医学研究院）
 前田 崇（千葉大学医学部附属病院）
 増田和司（千葉大学大学院薬学研究科）
 宮崎美砂子（千葉大学大学院看護学研究科）

芝浦工業大学におけるFD活動の事例報告ーSCOT学生による授業コンサルティングの可能性ー

榊原暢久（芝浦工業大学教育イノベーション推進センター／工学部）
 ホートン広瀬恵美子（芝浦工業大学教育イノベーション推進センター／工学部）

D-2. FD・授業公開研究部会

座長：杉原真晃 ……………【会場：総合館・共北31】

ラーニングコモンズを媒介としたUDの推進で学生の主体的な学び、考える力の向上へ

清水 亮（三重中京大学現代法経学部）

学生視点によるティーチングポートフォリオ作成支援

長谷川紀幸（横浜国立大学工学研究院等技術部）

広島大学におけるPBL(Problem Based Learning)の全学展開

小澤孝一郎（広島大学大学院医歯薬保健学研究院）
 於保幸正（広島大学大学院総合科学研究科）
 古澤修一（広島大学大学院生物圏科学研究科）
 田地 豪（広島大学大学院医歯薬保健学研究院）
 西堀正英（広島大学大学院生物圏科学研究科）
 吉田香奈（広島大学教養教育本部）

FD担当者が抱く問題意識とキャリア展望

杉原真晃（山形大学基盤教育院）
 佐藤万知（東北大学高等教育開発推進センター）
 半澤礼之（北海道教育大学教育学部）
 村上正行（京都外国語大学マルチメディア教育研究センター）

E-1. e-Learning・遠隔教育研究部会

座長：米谷 淳 ……………【会場：総合館・共北32】

大学言語教育におけるPODCASTの試用

Russell Mayne (山梨大学大学教育研究開発センター)

奥村圭子 (山梨大学留学生センター)

iPadを活用した全学情報リテラシー教育と学習支援情報の共有

小松泰信 (大阪女学院大学国際・英語学部)

川崎千加 (大阪女学院短期大学英語科)

国内外の日本語教師の持続的成長を支援するeポートフォリオ

加藤由香里 (東京農工大学大学教育センター)

Web-based FDのID論的検討：基本設計

米谷 淳 (神戸大学大学教育推進機構)

合田美子 (熊本大学大学院社会文化科学研究科)

F-1. 大学生・大学生生活研究部会

座長：林田定男 ……………【会場：総合館・共北37】

『学習支援ハンドブック』作成の目的と活用上の課題

－特別な支援を要する学生に対する全学支援の試み－

伊藤嘉一・森川和子・三田地真実・天野一哉・西永 堅・伊藤一美 (星槎大学共生科学部)

教員、職員、学生が求める学生支援を実現するための取り組み

吉田 博 (徳島大学大学開放実践センター)

工学系学生による海外実務訓練の意義－国際連携教育プログラム派遣学生を事例として－

リー飯塚尚子 (長岡技術科学大学国際連携センター)

学生の文章力および卒業論文に対する意識の変化－アンケートと態度調査より－

林田定男 (関西大学教育推進部)

樋口隆太郎 (関西大学大学院心理学研究科)

金田純平 (関西大学教育推進部)

實淵洋次 (関西大学教育推進部)

岩崎千晶 (関西大学教育推進部)

F-2. 大学生・大学生生活研究部会

座長：村上正行 ……………【会場：総合館・共北38】

「グループ学習エリア」における学生支援の試み－小規模な施設改修に伴う学習スペースの設置事例－

村上孝弘 (龍谷大学図書館事務部)

主体的な学習態度の獲得を促す自己調整学習方略－潜在差得点モデルを用いた検討－

畑野 快 (京都大学大学院教育学研究科)

学長インターンシップのすすめ－学長インターンシップ3年の実績と課題－

伊東幸宏 (静岡大学学長)

佐藤龍子 (静岡大学大学教育センター)

山下義保 (静岡大学秘書室)

坂井敬子 (静岡大学大学教育センター)

大学における学生の授業外での主体的な学びを目指した「自主ワークショップ」の設計と実践

西本直人 (京都外国語大学外国語学部)

村上正行 (京都外国語大学マルチメディア教育研究センター)

小講演(1) 11:00~12:00

大学の授業におけるストレスマネジメントの実践……………【会場：1号館・共207】
及川 恵（東京学芸大学教育学部准教授）

【司会】大塚 雄作（京都大学高等教育研究開発推進センター教授・センター長）

アクティブラーニングにおける公共圏他者を「共創的越境」から読み解く
……………【会場：1号館・共208】
田島 充士（東京外国語大学大学院総合国際学研究院准教授）

【司会】溝上 慎一（京都大学高等教育研究開発推進センター准教授）

教育改善のための大学教員コミュニティ形成……………【会場：1号館・共311】
—MOSTフェロシッププログラム—
飯吉 透（京都大学高等教育研究開発推進センター教授）
田口 真奈（京都大学高等教育研究開発推進センター准教授）
酒井 博之（京都大学高等教育研究開発推進センター准教授）

【司会】田口 真奈（京都大学高等教育研究開発推進センター准教授）

アカデミック・アドバイジングの展開とアドバイザーの能力開発……………【会場：1号館・共312】
—アメリカの事例を手がかりに—
清水 栄子（阿南工業高等専門学校FD高度化推進室特命講師）

【司会】山本 淳司（京都大学総長室（教育担当）課長）

シンポジウム 13:00~17:15

会 場 百周年時計台記念館・1F 百周年記念ホール

開会の挨拶 13:00~13:10

松本 紘(京都大学総長)

シンポジウム 13:10~17:15

「『学び』を改めて問うー主体的な学びとは何なのかー」

趣 旨

昨年8月に出された中央教育審議会「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～(答申)」では、学士課程教育の質的転換への好循環の「始点」として、学生の学修時間の増加・確保が掲げられています。この答申では「ガクシュウ」はすべて「学修」と記されていますが、これは、大学設置基準の「1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成する」という文言にそった表現です。具体的には、事前準備・授業受講・事後展開を通しての「主体的な学修」の充実が謳われています。いいかえれば、授業内・外での教員の教育計画にしたがって学生が自らガクシュウすることが「主体的な学修」です。

これに対し、本シンポジウムでは、「主体的な学び」をテーマに掲げました。その意図は、設置基準や教員の教育計画を視野に入れつつもそれに縛られない形で、主体的に学ぶとはどういうことなのか、現代の大学においてそれを実現するには何が必要なのかを、さまざまな視点から根本的に議論することにあります。パネリストには、デジタルテクノロジー、学習環境デザイン、主体性の原理的考察、共同性にもとづく学校教育のあり方といった視点から、「学び」というテーマに理論的・実践的に関わってこられた方をお招きしました。パネリストからのご提案、政策担当者からの応答をふまえて、フロアのみなさまとともに、大学における主体的な学びのあり方について議論していきたいと思えます。

報告者1: 渡部 信一(東北大学大学院教育情報学研究部教授/研究部長)

報告者2: 美馬 のゆり(公立はこだて未来大学情報科学部教授)

報告者3: 田中 智志(東京大学大学院教育学研究科教授)

報告者4: 藤田 英典(共栄大学教育学部教授/学部長)

報告者5: 松坂 浩史(文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室長)

司 会: 松下 佳代(京都大学高等教育研究開発推進センター教授)

第2日

個人研究発表(2) 9:00~10:45

A-3. 教育評価研究部会

座長：星野聡孝 …………… 【会場：1号館・共207】

大学における授業評価アンケートの運用

吉川政夫（東海大学教育研究所）

有沢孝治（東海大学教育研究所）

数学基礎力の定着を目指した学習支援と学修時間の保証に向けた1つの試み

伊藤昭夫（近畿大学工学部教育推進センター）

高山智行（近畿大学工学部教育推進センター）

安尾正秋（近畿大学工学部教育推進センター）

プロジェクト型学習プログラム「防災コミュニケーション実習」の設計・運営・評価

石村源生（北海道大学）

授業アンケートからポートフォリオへ学習と教育の自己改善を支援する新たな仕組みの導入－

星野聡孝（大阪府立大学高等教育推進機構）

A-4. 教育評価研究部会

座長：坂井敬子 …………… 【会場：1号館・共312】

サービス・ラーニングが大学卒業後の生活に及ぼす効果

－広島経済大学・興動館プロジェクトを事例として－

木村 充（東京大学大学院学際情報学府）

中原 淳（東京大学大学総合教育研究センター）

深い学びを促進するパフォーマンス評価－理学療法教育における「考える OSCE-R」の開発と実践－

平山朋子（藍野大学医療保健学部）

松下佳代（京都大学高等教育研究開発推進センター）

西村 敦（藍野大学医療保健学部）

堀 寛史（藍野大学医療保健学部）

汎用的／専門的／実務的資質能力の学年による違いと学業成績との関連

坂井敬子（静岡大学大学教育センター）

須藤 智（静岡大学大学教育センター）

佐藤龍子（静岡大学大学教育センター）

B-2. カリキュラム研究部会

座長：細川和仁 …………… 【会場：1号館・共313】

教員養成型 PBL 教育の課題と展望Ⅷープロジェクト活動型 PBL 教育ー

松本金矢・根津知佳子・森脇健夫（三重大学教育学部）

教員養成型 PBL 教育の課題と展望Ⅸーシナリオ開発としての教員養成型 PBL（その1）ー

山田康彦・森脇健夫・根津知佳子・中西康雅（三重大学教育学部）

赤木和重（神戸大学発達科学部）

守山紗弥加（三重大学教育学部連携支援室）

学士力の基盤の一つとしての数学力について

ー数学コンピテンシーテストによるアセスメントのまとめに向けてー

水町龍一（湘南工科大学工学部）

御園真史（島根大学教育学部）

テキスト開発を中心とした高大接続教育の実践

ー秋田大学カリキュラム・トランジション・センターの取り組みー

細川和仁（秋田大学教育推進総合センター）

銭谷秋生（秋田大学教育推進総合センター）

鍋島太郎（秋田大学教育推進総合センター）

櫻田 譲（秋田大学教育推進総合センター）

戸井田直美（秋田大学教育推進総合センター）

原田麻子（秋田大学教育推進総合センター）

C-6. 授業研究部会

座長：村井淳志 …………… 【会場：1号館・共208】

理系のためのスペイン語教育

渡辺 暁（山梨大学）

大学における Peer Instruction を用いた授業実践の検討ー授業外学習時間に着目してー

蔣 妍（京都大学大学院教育学研究科）

ポジティブアプローチによる「コミュニティ・オブ・プラクティス」が自己効力向上に与える効果

ー初年次のキャリア教育においてー

勝又あずさ（成城大学共通教育研究センター）

教育現場で即戦力となれる社会科教師を養成するための、初等社会科教育法の実践

（100名受講の大講義）

村井淳志（金沢大学学校教育学類）

C-7. 授業研究部会

座長：澤田忠幸 …………… 【会場：1号館・共311】

大学生の「社会」に関する知識について

尾崎秀夫（神戸海星女子学院大学現代人間学部）

樋口勝一（神戸海星女子学院大学現代人間学部）

自動フィードバックとピアレビューの統合—アカデミックライティングの授業設計—

川西 慧（京都大学大学院人間・環境学研究科）

細越響子（京都大学大学院人間・環境学研究科）

高橋 幸（京都大学高等教育研究開発推進機構）

金丸敏幸（京都大学大学院人間・環境学研究科）

田地野彰（京都大学高等教育研究開発推進センター）

学生参加型の授業づくり—基本的な考え方・方法と実践例—

杉田由仁・流石ゆり子・小林美雪・須田由紀・山本奈央（山梨県立大学看護学部）

立石ゆか（前山梨県立大学看護学部）

協同学習とリフレクションに基づく初年次教育の実践—学生の心理的特性との関連を含めて—

澤田忠幸・鳥居順子・加藤徳雄・脇坂浩之・草薙康城（愛媛県立医療技術大学保健科学部）

C-8. 授業研究部会

座長：長田尚子 …………… 【会場：総合館・共北25】

発信型英語授業とICT教育のハイブリッド型講義の試み

木村修平（立命館大学言語教育センター）

作業端末の違いがグループワークにおける学びに及ぼす影響（1）

—iPadと、紙の違いに注目して：量的指標からの検討—

須藤 智（静岡大学大学教育センター）

酒井徹也（静岡大学大学教育センター）

坂井敬子（静岡大学大学教育センター）

作業端末の違いがグループワークにおける学びに及ぼす影響（2）

—iPadと、紙の違いに注目して：質的指標からの検討—

酒井徹也（静岡大学大学教育センター）

須藤 智（静岡大学大学教育センター）

坂井敬子（静岡大学大学教育センター）

実践者間の対話を通じたプロジェクト活動の深化

—短期大学の職業実践的プロジェクトへのピアレビューの導入と評価—

長田尚子（清泉女学院短期大学）

武田るい子（清泉女学院短期大学）

村田信行（清泉女学院短期大学）

C-9. 授業研究部会

座長：中島 誠 ……【会場：総合館・共北26】

KitBuilt MapSystem による主体的な学修時間の確保

茅島路子・宇井美代子・小田部進一・林 大悟・宮崎真由(玉川大学文学部)

平嶋 宗(広島大学大学院工学研究科)

オムニバス講義によるキャリア教育科目における e-learning を活用した学生の能動的学習促進の試み

保坂雅子(岡山大学ダイバーシティ推進本部)

学士力に対応した全学的初年次教育の展開⑨—セミナー導入前後の学びに関する縦断的検討—

中島 誠(三重大学高等教育創造開発センター)

中山留美子(三重大学高等教育創造開発センター)

長濱文与(三重大学高等教育創造開発センター)

中西良文(三重大学高等教育創造開発センター／教育学部)

南 学(三重大学高等教育創造開発センター／教育学部)

学士力に対応した全学的初年次教育の展開⑩—4年間の取り組みに関する横断的分析—

中山留美子(三重大学高等教育創造開発センター)

中島 誠(三重大学高等教育創造開発センター)

長濱文与(三重大学高等教育創造開発センター)

中西良文(三重大学高等教育創造開発センター／教育学部)

南 学(三重大学高等教育創造開発センター／教育学部)

C-10. 授業研究部会

座長：山崎めぐみ ……【会場：総合館・共北27】

数学物理系授業におけるクリッカー等を用いたアクティブラーニングの試み

樋口三郎(龍谷大学理工学部)

協働学習支援システムを利用した英語アカデミックリーディングクラスの実践と評価

細越響子(京都大学大学院人間・環境学研究科)

高橋 幸(京都大学高等教育研究開発推進機構)

坂本尚久(京都大学高等教育研究開発推進機構)

小山田耕二(京都大学高等教育研究開発推進機構)

大学教育におけるコースデザイン構築のためのコンセプトマップの役割

大山牧子(京都大学大学院教育学研究科・日本学術振興会特別研究員)

初年次教育・アカデミックスキルを異文化体験・コミュニケーションとして捉える

山崎めぐみ(創価大学学士課程教育機構)

C-11. 授業研究部会

座長：筒井洋一 ……………【会場：総合館・共北31】

映画を教材として用いた教育学の授業実践と効果

小林忠資（名古屋大学大学院教育発達科学研究科）

田中秀佳（名古屋大学大学院教育発達科学研究科）

寺田佳孝（愛知教育大学）

中井俊樹（名古屋大学高等教育研究センター）

ユビキタス映像記録視聴システムを活用した授業研究の試みⅡ

平山 勉（名城大学教職センター）

後藤明史（名古屋大学情報基盤センター）

竹内英人（名城大学教職センター）

携帯電話を使ったインタラクティブな授業の試み

—大教室講義における学生の潜在的な発言を呼び起こす—

吉岡一志（山口県立大学共通教育機構）

宇田川暢（山口県立大学教育研究推進室）

大学生が参加した高大連携授業—「言葉の力がアスリート力を高める」授業設計を中心にして—

筒井洋一（京都精華大学人文学部）

大木誠一（神戸国際大学附属高校）

D-3. FD・授業公開研究部会

座長：服部憲児 ……………【会場：総合館・共北32】

大学院のFDに関する諸問題

吉田雅章（和歌山大学経済学部）

看護系大学看護教員が臨地実習での学生へのかかわりで

最も大切にしていることの形成に影響を及ぼした過去の経験

竹元恵子（園田学園女子大学人間健康学部）

大阪大学における学生参加型FD・教育改善—過去と現在の比較から—

服部憲児（大阪大学全学教育推進機構）

前田裕介（大阪大学人間科学研究科）

D-4. FD・授業公開研究部会

座長：井上史子 …… 【会場：総合館・共北37】

授業改善を可能にする環境作りのための3つの段階別アプローチ

ーwin-win 関係の授業改善を目指してー

村上裕美 (関西外国語大学短期大学部)

Moodle を活用した教員間の情報共有と初年次教育の授業運営

長谷川元洋 (金城学院大学国際情報学部)

時岡 新 (金城学院大学国際情報学部)

大橋 陽 (金城学院大学国際情報学部)

岩崎公弥子 (金城学院大学国際情報学部)

太田正澄 (金城学院大学国際情報学部)

齋藤民徒 (金城学院大学国際情報学部)

西尾吉男 (金城学院大学国際情報学部)

宇都宮みのり (金城学院大学人間科学部)

中村岳穂 (金城学院大学国際情報学部)

牛田博英 (金城学院大学国際情報学部)

TA からみた心理学教育の共通性と多様性

小杉考司 (山口大学教育学部)

川崎徳子 (山口大学教育学部)

福田 廣 (山口大学教育学部名誉教授)

Teaching 評価のためのポートフォリオの導入と評価指標の作成

井上史子 (帝京大学高等教育開発センター)

土持ゲーリー法一 (帝京大学高等教育開発センター)

F-3. 大学生・大学生生活研究部会

座長：神田 宏 …… 【会場：総合館・共北38】

大学新卒離職率3年3割の改善に向けて

ーcompromise 妥協の米国的解釈から英国式解釈への再転換ー

菅野憲司 (千葉大学文学部)

「ピア・コミュニティ」活動における効果の検討ーコミュニティの組織風土に着目してー

山田嘉徳 (関西大学大学院心理学研究科)

村上祐介 (関西大学大学院心理学研究科)

押江 隆 (山口大学教育学部)

田中俊也 (関西大学文学部)

能動的な学習意欲・態度の涵養のための初学年ゼミの活用例

神田 宏 (近畿大学法学部)

上崎 哉 (近畿大学法学部)

小講演(2) 11:00~12:00

PBLの何が学生を成長させるのか?【会場:1号館・共207】
—同志社大学プロジェクト科目(公募制・教養教育)の試みから—
山田 和人(同志社大学文学部教授・PBL推進支援センター長)

【司会】溝上 慎一(京都大学高等教育研究開発推進センター准教授)

学生寮への教育的期待—お茶大SCCの実践と課題—【会場:1号館・共311】
耳塚 寛明(お茶の水女子大学理事・副学長)
桂 瑠以(お茶の水女子大学学生支援センター講師)

【司会】松下 佳代(京都大学高等教育研究開発推進センター教授)

主体的な学びのベースとなる大学図書館の学習空間とサービス【会場:1号館・共208】
—ラーニングコモンズと情報リテラシー教育を中心に—
長澤 多代(三重大学附属図書館研究開発室准教授)

【司会】田口 真奈(京都大学高等教育研究開発推進センター准教授)

高校と大学の接続から見た高校教育の課題と大学入学者選抜制度改革【会場:1号館・共312】
山村 滋(大学入試センター研究開発部教授)

【司会】大塚 雄作(京都大学高等教育研究開発推進センター教授・センター長)

参加者企画セッション 13:30~16:00

LTD (Learning Through Discussion) 学習法の実際……………【会場：1号館・共311】

ー授業外学習時間が増える能動的学びの仕掛けを考えるー

企画：関田一彦（創価大学教育学部）
話題提供：小川雅広（山口県立大学共通教育機構）
話題提供：清水強志（創価大学学士課程共通機構）
話題解説：安永 悟（久留米大学文学部）
司 会：関田一彦（創価大学教育学部）

学生とともにすすめるFD……………【会場：1号館・共312】

代表企画：木野 茂（立命館大学共通教育推進機構）
共同企画：梅村 修（追手門学院大学国際教養学部）
共同企画：梶浦桂司（札幌大学法学部）
共同企画：村山孝道（京都文教大学教務課）
共同企画：服部憲児（大阪大学全学教育推進機構）
共同企画：天野憲樹（岡山大学教育開発センター）
共同企画：吉田 博（徳島大学大学開放実践センター）
話題提供：木野 茂（立命館大学共通教育推進機構）
話題提供：天野憲樹（岡山大学教育開発センター）
話題提供：山本堅一（小樽商科大学教育開発センター）
話題提供：梅村 修（追手門学院大学国際教養学部）
話題提供：村山孝道（京都文教大学教務課）
司 会：木野 茂（立命館大学共通教育推進機構）

「自己理解を深める体験」で学生が変わる、授業が変わる……………【会場：1号館・共207】

代表企画：川崎弘也（株式会社ラーニングバリュー）
代表企画：北森義明（順天堂大学名誉教授）
共同企画：池田輝政（名城大学人間学部）
共同企画：熊谷太郎（松山大学経済学部）
共同企画：松井名津（松山大学経済学部）
共同企画：中村 剛（武蔵野大学教養教育部）
共同企画：本田直也（大手前大学現代社会学部）
ファシリテーター：川崎弘也（株式会社ラーニングバリュー）

大学アドミニストレータの視点から考えるIR開発の課題 ……………【会場：1号館・共313】

ー大学情報の活用および公表に向けてー

- 企 画：鳥居朋子（立命館大学教育開発推進機構）
 企 画：川那部隆司（立命館大学教育開発推進機構）
 企 画：石本雄真（立命館大学教育開発推進機構）
 話題提供：高橋哲也（大阪府立大学副学長・高等教育推進機構長）
 話題提供：山本幸一（明治大学教学企画部）
 話題提供：小野勝大（立命館大学教学部）
 話題提供：浅田智史（立命館大学情報システム部）
 指定討論：本間政雄（立命館アジア太平洋大学副学長）
 司 会：鳥居朋子（立命館大学教育開発推進機構）

学習理論にもとづく教育実践のデザイン ……………【会場：1号館・共208】

ー活動理論と学習科学のアプローチからー

- 企 画：森 朋子（島根大学教育開発センター）
 話題提供：松下佳代（京都大学高等教育研究開発推進センター）
 話題提供：松田岳士（島根大学教育開発センター）
 話題提供：益川弘如（静岡大学大学院教育学研究科）
 話題提供：森 朋子（島根大学教育開発センター）
 司 会：森 朋子（島根大学教育開発センター）

批判的思考と高次リテラシー育成のための教授法 ……………【会場：総合館・共北25】

- 企 画：楠見 孝（京都大学教育学研究科）
 話題提供：道田泰司（琉球大学教育学部）
 話題提供：若林靖永（京都大学経営管理大学院）
 話題提供：三浦麻子（関西学院大学文学部）
 話題提供：信原幸弘（東京大学総合文化研究科）
 指定討論：若山 昇（帝京大学法学部）
 司 会：楠見 孝（京都大学教育学研究科）

私立教養系大学における初年次情報リテラシー・リメディアル教育の狙いの整理

……………【会場：総合館・共北26】

- 企 画：樋口勝一（神戸海星女子学院大学現代人間学部）
 話題提供：佐伯 勇（甲南女子大学人間科学部）
 話題提供：落合史生（元帝塚山大学副学長）
 話題提供：平野真理子（神戸海星女子学院大学現代人間学部）
 話題提供：樋口勝一（神戸海星女子学院大学現代人間学部）
 指定討論：澤田端也（神戸海星女子学院大学現代人間学部）
 司 会：樋口勝一（神戸海星女子学院大学現代人間学部）

教養教育におけるコミュニケーション教育の充実に向けて……………【会場：総合館・共北27】

- 企 画：山地弘起（長崎大学大学教育機能開発センター）
- 話題提供：田中東子（十文字学園女子大学人間生活学部）
- 話題提供：Gehertz 三隅友子（徳島大学国際センター）
- 話題提供：山地弘起（長崎大学大学教育機能開発センター）
- 指定討論：保崎則雄（早稲田大学人間科学学術院）
- 司 会：山地弘起（長崎大学大学教育機能開発センター）

学生が主体的に学び、考える授業の創り方？……………【会場：総合館・共北28】

—大学コミュニティ全体のUDという発想—

- 企 画：清水 亮（三重中京大学現代法経学部）
- 話題提供：上野寛子（明治学院大学教養教育センター）
- 話題提供：曾根健吾（東洋大学文学部）
- 話題提供：高橋 和（岡山大学文学部）
- 指定討論：橋本 勝（富山大学大学教育支援センター）
- 指定討論：川上忠重（法政大学理工学部・FD推進センター長）
- 司 会：清水 亮（三重中京大学現代法経学部）

大学教員のポートフォリオのこれから……………【会場：総合館・共北31】

- 企 画：栗田佳代子（東京大学大学総合教育研究センター）
- 話題提供：秦 敬治（愛媛大学教育企画室）
- 話題提供：竹元仁美（聖マリア学院大学）
- 話題提供：皆本晃弥（佐賀大学全学教育機構高等教育開発室）
- 話題提供：山内一祥（佐賀大学全学教育機構高等教育開発室）
- 話題提供：東田 卓（大阪府立大学高専）
- 話題提供：金田忠裕（大阪府立大学高専）
- 話題提供：本田知己（福井大学大学院工学研究科）
- 司 会：栗田佳代子（東京大学大学総合教育研究センター）

統計的手法を用いた対話型ワークショップ……………【会場：総合館・共北32】

- ワークショップ開発：吉澤 剛（大阪大学）
- ワークショップ開発：高橋真吾（早稲田大学）
- ワークショップ開発：田原敬一郎（未来工学研究所）
- 企 画：奥本素子（総合研究大学院大学）
- 企 画：岩瀬峰代（総合研究大学院大学）
- 司 会：田原敬一郎（未来工学研究所）

京都大学におけるポートフォリオ情報環境戦略の開発と実装 ……………【会場：総合館・共北37】

- 企 画：梶田将司（京都大学情報環境機構）
 話題提供：川井秀一（京都大学生存圏研究所）
 話題提供：池田裕一（京都大学学際融合教育研究推進センター）
 話題提供：惣脇 宏（京都大学学際融合教育研究推進センター）
 話題提供：酒井博之（京都大学高等教育研究開発推進センター）
 指定討論：飯吉 透（京都大学高等教育研究開発推進センター）
 司 会：梶田将司（京都大学情報環境機構）

博士課程学生がすすめる<FD> ……………【会場：総合館・共北38】

- 企 画：森下真実（広島大学大学院教育学研究科）
 話題提供：中居舞子（広島大学大学院教育学研究科）
 話題提供：境愛一郎（広島大学大学院教育学研究科）
 話題提供：黒木貴人（広島大学大学院教育学研究科）
 話題提供：尾場友和（広島大学大学院教育学研究科）
 話題提供：山口裕毅（広島大学大学院教育学研究科）
 話題提供：森下真実（広島大学大学院教育学研究科）
 話題提供：尾川満宏（日本学術振興会／広島大学大学院教育学研究科）
 指定討論：樋口裕介（福岡教育大学教育学部）
 指定討論：田口真奈（京都大学高等教育研究開発推進センター）
 司 会：尾川満宏（日本学術振興会／広島大学大学院教育学研究科）
 司 会：杉田浩崇（広島大学大学院教育学研究科）

参加方法等について

- ◆**参加資格** 大学教育関係者、もしくは大学教育に関心のある方。
- ◆**参加費用** 発表論文集等の資料代として1,000円を当日受付にて申し受けます。

◆参加申込の方法

次のいずれかの方法で、**2013年2月4日(月)17時**までに、

1. 高等教育研究開発推進センターのHPの入力フォームから、オンラインで申し込む。
2. 22ページのFAX用フォームを使用し、FAXにて申し込む。

センターHP: <http://www.highedu.kyoto-u.ac.jp>

◆情報交換会について

初日(3月14日)午後5時半より、百周年時計台記念館2階・国際交流ホールにて、講師の先生方を囲んで情報交換会を開催いたします(会費5,000円)。

こちらも合わせて、お申し込みをお待ちしております。

会費は当日、受付にてお支払いください。

◆お問い合わせ

京都大学学務部共通教育推進課管理掛

730forum@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

(注) メールを送る場合には、件名に「大学教育研究フォーラムについての問い合わせ」とお書きください。

あさがお(ASAGAO) MLのご案内

高等教育研究開発推進センターでは、当センターに関する最新の情報をお知らせするための『あさがお(ASAGAO) ML』を設けています。

このMLでは、「公開研究会」「大学教育研究フォーラム」などのイベント開催や他の高等教育関連機関のシンポジウム、ワークショップの開催などの情報を提供しており、案内を自由に投稿することもできます。

*下記のURLから登録できます。

<http://kyoto-u.s-coop.net/asagao/>

FAX: 075-753-6691 宛先: 京都大学高等教育研究開発推進センター

第19回大学教育研究フォーラム 参加申込書 (FAX用)

氏 名	
フリガナ	
所 属	
職 名	
メールアドレス	このメールアドレスを『あさがお (ASAGAO) ML』に登録することを 希望する 希望しない 登録済み (○をつけてください)
情報交換会 3月14日(木) 17時半～ 会費 5,000円	参加する 参加しない (○をつけてください) (注) キャンセルの方は、2013年3月7日(木) 17時までにご連絡下さい。申し込みをされて当日お越しにならない場合には、後日請求をさせていただきます。あらかじめご了承下さい。
備 考	

会場地図



主な交通機関

地下鉄烏丸線・今出川駅より

市バス 203 系統「銀閣寺道・錦林車庫」行「百万遍」下車
市バス 201 系統「百万遍・祇園」行「京大正門前」下車

京阪・出町柳駅より

市バス 201 系統「祇園・みぶ」行「京大正門前」下車
又は、東へ徒歩約 20 分

阪急・河原町駅、京阪・祇園四条駅より

市バス 31 系統「熊野・岩倉」行「京大正門前」下車
市バス 201 系統「百万遍・祇園」行「京大正門前」下車